



©Studio Ghibli
つまんちゃん

小金井 2015. 11 / 1 No.451 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市中町4-15-14 TEL042-383-1184

つなぐ心のあたたかさを
あなたに！
発信します！
私の思い！
あなたの思い！

特集：知ってる？ 街路灯のヒミツ

●ふと見上げてみると

すっかり秋も深まり、日が暮れる時間も早くなりました。そんな中でも私たちが安心して家路につけるのは、足元を照らしてくれる街路灯があるからです。ただ、皆さんはお気づきでしょうか？

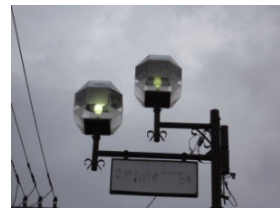
この街路灯、小金井市内には通常の街路灯とは別に、いろいろな形のものがあります。

今回は街路灯についてご紹介いたします。



●実は、いろいろあるんです

この街路灯は補助金を元に各商店会ごとに設置されたものです。



設置の際、いろいろとデザインを選ぶことができ、そのため、各商店会で形が違います。

形は四角形や三角形の図形タイプ、ランタンなど文字通り“灯り”の形などさまざまです。

また、形以外にもオレンジや黄緑のような色が入るものから、ガラスに桜（小金井市の花）のマークが透かしで入るものなどさまざまなデザインが凝らされています。

シンプルなものから趣向が凝らされたものまでバリエーション多く設置されています。

お住まいの近くにはどんな街路灯があるか、じっくり観察してみたいかがでしょうか？

●そのカラーになった理由は……？

緑中央商店会に設置されている街路灯はランタン型が2つ吊り下がっているものです。

色は赤と青の2色で彩られ、他にはないカラーで道行く人の目を惹きます。

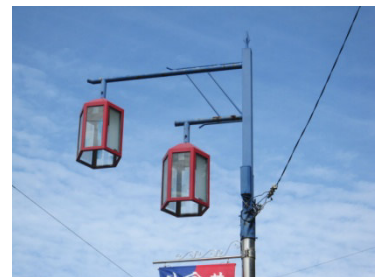
「実はこの街路灯、昔は1色しか使われていなかったんです。それが約10年前に塗りなおしをする際に、当時懇意にあったFC東京を商店会を



あげて応援しようということになり、現在の赤と青の2色カラーになりました」と緑中央商店会からお話を聞きました。

しかし、街路灯自体はいつ設置されたかは定かではないそうです。

形についても設置当時の管理者が代わってしまったため、今となっては闇の中であるとのこと。



ただ、それほどまでに昔からあり、街に彩りを加えてくれていた存在なのかもしれません。

【編集後記】

「これまでずっと住んでいたけど、こんな街路灯があるなんて知らなかった」こんな声を多く聞きました。

普段何気なく見過ごしている風景でも、この街路灯のように、少し視線を変えれば新しい発見があります。明日から、あなたなりの視線で街を歩いてみてはいかがでしょうか？

そうすれば、またちょっと違った小金井市に出会えるかもしれませんよ。

**市民講座 「元気な歌声で
小金井を明るくしよう(秋編)」 本町分館**

懐かしの歌声喫茶で一緒に歌いましょう。
と き 11月23日(祝・月)午後2時～4時
と ころ 公民館本町分館
講 師 ささいはるみさん(歌唱指導)
 神野和博さん(アコーディオン奏者)
対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 30人(多数抽選)
参加費 400円(飲み物・ケーキ代)
申 込 11月10日(必着)までに、往復ハガキに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・希望の飲み物(コーヒーまたは紅茶のいずれか)を明記し、公民館本町分館「元気な歌声係」(〒184-0004 本町2-15-11 ☎042-383-1170)へ。

申込み方法
が変わりま
した!

**市民講座 「新選組・江戸めぐり」
～都内ゆかりの地を訪れ、ルーツを探る～ 本町分館**

幕末、京都で活躍した新選組のルーツは江戸でした。マイクロバスで都内ゆかりの地を訪れ、新選組についての理解を深めます。
集散時間・場所 12月8日(火)午前9時公民館本町分館集合～午後4時頃同解散
コース 天然理心流道場試衛館跡(新宿区)→浪士組出発の地伝通院(文京区)→近藤勇の墓・龍源寺(三鷹市)及び生家跡(調布市)
講 師 村瀬彰吾さん
 (日野市立新選組のふるさと歴史館初代館長)
対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 24人(多数抽選)
参加費 無料
その他 ▽雨天実施▽昼食は予約します(実費負担1,500円程度)▽マイクロバスで内で新選組の学習を行います
 ▽詳細は返信ハガキでお知らせします。
申 込 11月13日(必着)までに、往復ハガキに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館本町分館「新選組・江戸めぐり係」(〒184-0004 本町2-15-11 ☎042-383-1170)へ。

月刊こうみんかん 市民投稿の話題を募集!

●「心に残った一冊・名画・音楽」

あなたのとおきのお勧めを思い出や感想と共に掲載してみませんか?

●「地域を歩く」 ●「野川の野草」

月刊こうみんかん・公民館主催講座への感想もお待ちしております。

問合先 公民館本館
 (〒184-0012 小金井市中町4-15-14
 ☎042-383-1184 FAX042-387-1226
 ✉k020499@koganei-shi.jp)



**子ども体験講座「クリスマス☆クラフトスクール
～スノードームをつくろう～」 本館**

クリスマスの飾りを今年は自分で作ってみませんか。工作物はキラキラしたビーズが舞って雪のように見えるスノードームです。お家にある空きビンやおもちゃを利用して、世界に一つだけのスノードームをつくりましょう。



と き 12月5日(土)
 午前10時～正午
場 所 公民館本館学習室A B
講 師 鈴木たえさん
 (日本スノードーム協会認定インストラクター)
補助講師 大塚ちえさん
 (日本スノードーム協会認定インストラクター)
対 象 市内在住・在学の小学生
定 員 20人(申込順)
参加費 500円(材料代)
その他 空きビン、中に入れるフィギュア(自立するもの)をご持参ください。
申 込 11月16日(月)から、電話あるいは直接、公民館本館(☎042-383-1184)へ。

成人学校 「エコらく生活」 東分館

換気扇や水回り、床など掃除の回数を激減させる方法と、心の整理も含めた収納術を一緒に学びませんか。
と き ①11月30日、②12月7日
 いずれも月曜日、午後1時30分～3時30分
内 容 ①換気扇エコ掃除と各種コーティング術
 ②生前整理と収納術
講 師 吉村美紀さん(DIYアドバイザー)
 戸田里江さん(整理収納コンサルタント)
と ころ 公民館東分館
対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 20人(申込順)
参加費 200円(材料代)
申 込 11月2日(月)から、電話あるいは直接公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

「月刊こうみんかん」市民編集委員募集

公民館では、事業の企画や情報の発信を市民参加で実施しています。

現在、市民編集委員3名、職員7名の10名で毎月第三火曜日のお昼から本館学習室で「月刊こうみんかん」の編集会議を行っています。



次回の編集会議は11月17日(火)13時30分～本館にて

- まちの話題を紙面づくりに反映して欲しい!
 - このまちのことが知りたい!
- 興味のある皆様の参加をお待ちしています。

成人学校

「四季の花づくり」講座報告 貫井北分館

「四季の花づくりーローコスト・ローメンテナンス」は、貫井北センターの花を育てる講座です。

ローコスト・ローメンテナンスとは、費用をかけずに、手入れも楽にできる方法のことで、「四季の花づくり」では気温の変化や病害虫に強く、しかも花が次々に出てくる花を選んでいきます。

メインの花を引き立てるようなカラーリーフや枝が分かれて広がるもの、違うものを組み合わせ、寄せ植えをデザインしてみました。



水やり、花がら摘み、伸びすぎた葉の切り戻し、虫の駆除を担当が来館して世話を続けましたので、今でも元気に来館者をお迎えしています。

今回使用した花のなかから、受講者や来館者に評判の良かったものをご紹介します。

【千日紅】 上に伸びる赤い花。脇芽がでるので、こまめに切り戻しをすることで、バランスを維持することができる。ドライフラワーにもなる。

【アンゲロニア】 白や紫の花色があり、寄せ植えの中にグラデーションを作ることができる。花枝が上に立つので、立体感を出しやすい。

【トレニア】 白、紫、ピンクの花が咲いて、寄せ植えが愛らしいデザインになる。大きく育つので、ボリュームを出すことができる。

【トウガラシ】 ブラックパールという黒みがかかった葉と実をつけるものは、存在感があり、人目を惹く。

【ユーフォルビア】 脇芽が出て、カスミソウのように広がるので、メインの花を引き立てる。白い花が付き、どんなデザインにも合う。

花の植え替えを11月13日(金)に行い、秋・冬の寄せ植えに変更します。どうぞお楽しみに。

成人学校

「水辺緑地探訪～世田谷の湧水群を巡る～」講座報告 本町分館

よいお天気に恵まれ10月8日(木)に開催しました。

講師は、堀井光夫さん(玉川上水に親しむ会世話人)です。今回は、成城学園前駅から二子玉川駅までの世田谷の湧水群を散策しました。世田谷には国分寺崖線があり、水辺や緑地を楽しめるポイントがたくさんあります。成城三丁目緑地や岡本公園等数ヶ所では、湧水が豊富に湧き出ているのを目にすることができました。

特に印象的だったのは、小金井市では水のない仙川。世田谷では綺麗な水が豊富に流れていました。昔は水質も悪かったようですが、今は自然の浄化施設を取り入れて改善し、等々力溪谷のある矢沢川にも供給されているそうです。

他に野川・谷戸川等、河川も多く、時代により取水をするために開削し、自然にあった河川は流れを変え、名

子ども体験講座 「結成！玉川上水たんけんたい

～どこから流れてくるのかな?～」講座報告 本館

9月12日(土)に、市内在住・在学の小学生を対象として「結成！玉川上水たんけんたい～どこから流れてくるのかな?」を行いました。

今回は、小金井市内を流れる玉川上水に注目しました。玉川上水の流れがどこから始まっているか、どのように造られてきたかを探る為“たんけんたい”と称し、羽村市郷土博物館や取水堰を訪れ、秘密を探りました。

当初は雨が心配されましたが、天気にも恵まれ絶好のたんけん日和となりました。取水堰についても台風の影響で水量が増しており、迫力のある光景を見ることができました。そんな中で、講師の先生に実際の取水堰や博物館内を案内してもらい、小学生はみんな興味しんしんで話を聞いていました。

ある小学生は「取水堰には1日に60万トン～70万トンもの水量が流れていると初めて知った」と新たな発見に驚いていました。

今回のたんけん、玉川上水がどのようにできたか、始まりはどのようになっているか見学してもらいました。その中で、普段見慣れている玉川上水の新たな一面を楽しく学んでもらえたと思います。

また、これをきっかけに玉川上水についてより深く知ってもらい、小金井市の誇りとして感じてもらえればと思います。



前を変えている歴史も学ぶことができました。

自然が多く保全されている姿に嬉しく思い、このような景観を目のあたりにしながら学べることは有意義だなと改めて思いました。





【経路】

成城学園前駅→成城三丁目緑地→仙川→大蔵三丁目緑地→丸子川親水公園→岡本公園・民家園→静嘉堂緑地→瀬田四丁目広場→二子玉川駅

※経路は、主要箇所を抜粋しています。

◆ 11月の公民館主催事業募集情報 ◆

詳細は市報〇月〇日に募集記事あり。公民館メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

小金井市公民館	公民館本町分館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館	公民館貫井北分館
中町 4-15-14 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	本町 2-15-11 ☎ 042-383-1170 FAX 042-387-1227	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
☆子ども体験講座 「クリスマス☆クラフトスクール～スノードームをつくろう～」 市報11月1日号に詳細	☆市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」 ☆市民講座「新選組・江戸めぐり」 市報11月1日号に詳細		☆成人学校「エコらく生活」 市報11月1日号に詳細		☆若者コーナー きたまち“和”体験 はじめての「いけばな」体験講座 市報11月1日号に詳細

私の散歩道

我が家の愛犬が今年の6月半ば過ぎに14歳6ヶ月で亡くなった。大切な家族だったので、犬も私も独立した子供達家族も皆集まり、大変な悲しみ様だった。

私は、しばらくの間愛犬との散歩時間になると体が自然と反応し、その都度もう居ない寂しさに心が痛んだ。とにかく、お散歩大好きな愛犬だったので、早朝は夫と、夕方は私か夫、あるいは二人で散歩に連れて行っていた。散歩道は、たまに遠出もしたが、だいたい本町3丁目の自宅から3コース程あった。

1つは小金井街道沿いのキッチン会社の横から入り、貫井北方角の小金井住宅団地にぶつかる細い遊歩道で、人が一人通れる位だ。私と愛犬は、団地にぶつかる所から右へ行き、第一中学校の前を通過して玉川上水の遊歩道に出て、春は桜の木の下を東へ、小金井橋を横切り歩いていく。桜の花の色の違いや草花を見ながら、また、上水の柵の内側に咲くヤマブキやツツジの見事な咲きっぷりに感激しながら歩き、桜町病院の前を通過して帰宅。

もう1つは、住宅街を抜けて、緑小学校の前を通過して浴恩館へ行く。そこは、春夏秋冬の味のあるところだ。

特に秋の紅葉は美しい。そこを歩いて、桜町病院の裏側にある畑の横を通り、季節ごとの作物の実りをながめ、時には買って帰る。



さらにもう1つは、勿論、小金井公園である。やはり季節ごとに景観が変わるし、時には孫も一緒だ。桜の時は毎年親戚や友人達と色々な桜を見る為に一周する。公園の東端にある大島桜は圧巻だ。桜餅の匂いがする。

愛犬が亡くなり3か月になる。お散歩道具一式がまだ玄関の棚の一角にあり、それをもう何とかしなければと思っている。愛犬のおかげであちこち歩くことが出来た
(本町在住 M.Sさん)

第507回 市民映画会

「歓喜の歌」

(2007年、松岡錠司監督、112分)

12月30日、事なかれ主義の文化会館職員＝飯塚正（小林薫）のもとに1本の電話が入る。それは明日に控えた大晦日にダブルブッキング発覚の知らせだった。

二つの団体はどちらも譲らず、状況は八方塞がり、無事成功させるべく、飯塚の中で何かが変わり始める……。

出演：小林薫、安田成美、由紀さおり、伊藤淳史、浅田美代子

と き 11月21日(土)

① 午前10時30分～

② 午後3時30分～

と ころ 公民館本館視聴覚室

入 場 無料

当日直接会場で先着70人

いずれも30分前開場

問合先 公民館本館 (☎042-383-1184)

ITサポートセンター こがねいパソコン相談室

ITサポートセンターこがねい運営協議会のボランティアスタッフの協力を得て開催しています。

パソコンの操作で困っている方、インターネットやメールの仕方など、パソコンに関する相談を受け付けています。

お気軽にご相談ください。

開催時間 毎週日曜日と水曜日の午後1時～3時

開催場所 公民館本館・本町分館・貫井南分館・東分館
緑分館・貫井北分館

費用 無料 **対 象** 市内在住・在勤・在学の方

問合先 公民館本館 (☎042-383-1184)